

ニュージーランドの大地震やイスラム語圏での大規模デモなど世界中に激震が走っているなか、我が国においても大地震が起こった。数多くの民間人ボランティアや各国からの救援隊、そして世界中の人々から送られた義援金など大きな悲しみの中で人間の持つ大きな愛に感動した人も多いと思う。

私たちが一時的な同情や支援でなく、息の長い支援を心がけていかなければと思う。我が高知県も人ごとではない。まだまだ十分とはいえない防災対策に官民あげて取り組みなければならぬ。

今議会で二十三年度の当初予算が可決されたが、厳しい予算の中、防災関係予算にも限度がある。自らの、そして地域での対策もスピードアップしたいものである。

(利根健二)

地域の復興と供に各個人の生活の再建が大きな課題である。政治や行政の力だけでなく、

Photography

輝き・やすらぎ・賑わい



「あけぼの保育園」落成式典